

## 2020年度 環境水等の国内 PT 実施要領

(一社) 日本環境測定分析協会  
放射能測定分析技術研究会

1. 試験番号       RADI2020-02
2. 試験名         2020年度 国内 PT
3. 試験項目及び濃度範囲

試験にあたっては、下記濃度を参考にして下さい。

試料種別	試験項目	濃度範囲	備考
海水	$^{137}\text{Cs}$	10-100 mBq/L程度	量：18-20L 容器20Lポリタンク
淡水	$^{137}\text{Cs}$	10-100 mBq/L程度	量：18-20L 容器20Lポリタンク

#### 4. 試料の採取・調製法

##### ・海水

採取方法：船上から 20L タンクに連続採取後、ラボにて 200L タンク 2 個に充填、  
1 $\mu\text{m}$  のカートリッジフィルターでろ過・混合後、20L タンクに分取して発送。

採取場所：1F の 1km～100km の範囲から一箇所。

##### ・淡水

採取方法：200L タンク 2 個に回収し、混合後、20L タンクに分取して発送（ろ過は未実施）。

採取場所：福島県内

#### 5. 試料の配布

冷蔵宅配便で送付します。

#### 6. 試料の保存

冷暗所

#### 7. 分析方法

各自、濾過後、濾液を濃縮。濃縮した濾液の放射能測定を実施。海水、淡水ともN=1で実施。測定は、ゲルマニウム半導体検出器をもちいて、 $^{137}\text{Cs}$ の放射能濃度をBq/Lとして測定してください。

放射能濃度測定方法は、ゲルマニウム半導体検出器については、文部科学省の放射能測定シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」平成4年改訂に準拠してください。

これ以外の分析方法を用いた場合は、分析方法を記載してください。

#### 8. 結果の報告

測定結果は、報告様式（エクセル）を用い、報告様式中の記載要領(別紙 3)に従いご記入の上、エクセル形式のままメール添付にて様式に記載のアドレス宛に送信してください。

#### 9. 報告期限

2021年1月4日(月)（厳守してください）。

## 10.その他

※参加は、先着で海水 13 機関、淡水 20 機関程度とします。

※悪天候等で船上で採水できないときには、海水 PT は実施できない可能性があります。

※結果の概要については、学会等において発表させていただくことがありますのでご了承ください。その場合、個別の機関名等が特定されないよう配慮します。